



ほんきであれ



多古町立多古第一小学校
2026年1月15日第25号(128号)

— たくましく生きる子どもの育成 —

令和8年 今年もよろしく申し上げます



13日間の冬季休業が終わり、1週間が過ぎました。いよいよ今週からは学年のまとめの時期です。

冬休み明け全校集会では、新年の目標をしっかりと立て、4月に立てた目標と併せて努力を継続してほしいと、子供たちに話をしました。そして、冬休み明けの全校集会で、今年目標が決まっている子供たちに手を挙げてもらいました。全体の3割程度が手を挙げていました。目標を立てること、そしてその目標を意識して具体的に何をすることを明確にすることが、人間の成長、つまり子供たちの成長に繋がります。さらに言えば、その目標を他の人と共有し、励まし合いながら取り組むことで一段と意識が高まり、達成率も大きく向上します。御家庭でもお子様の目標が何なのかを確認して、共に目標が達成できるように励ましてください。御家庭での応援が何よりも増して力になります。よろしくお願いいたします。

今年度も残り3か月となりました。私たち教職員も、子供たち一人一人の可能性を大切にしながら、安全で充実した学校生活を送れるよう指導支援していきたいと考えます。引き続き、保護者や地域の皆様の温かい御支援御協力をお願いします。



避難訓練実施 約束を守って

1月6日(火)から、2年生と3年生が新校舎に、1年生は本校舎2階に引越しをしました。そこで改めて避難経路の確認をしました。いざという時に適切な行動がとれるようにすることが目的です。各学年とも「お」さない、「か」けない、「し」やべらない、「も」どらないの約束を守り、先生の指示をよく聞いて避難をすることができました。

避難後の全体指導では、日本における過去3年間の震度1以上の発生件数の平均と震度4以上の発生件数を示して、いつ地震が来るかわからないことや「自分の命は自分で守ること」の大切さについて、お話をしました。その後、各学級に戻り、避難訓練の振り返りを行い、避難の仕方と心構えについて定着を図りました。御家庭でも、地震の際の避難の仕方や約束について、お子様と確認をしておいてください。よろしくお願いいたします。



第1次避難の様子



第2次避難の様子

書き初め大会実施 素晴らしい文字が並びました

1月8日(木)、校内書き初め大会を開催しました。今年の文字は、1年「お正月」、2年「元気な子」、3年「ゆき山」、4年「初もうで」、5年「美しい空」、6年「新春の朝」でした。各学年とも時間一杯真剣な表情で書くことができました。

なお、1月19日(月)まで、各学級の廊下等に作品を展示していますので、ぜひご覧ください。(観覧時間 15:40~16:20)



6年生



2年生